

## 化学物質安全データシート Material Safety Data Sheet

### 1. 製品及び会社情報

製品名(販売名) : ゴージョー IHS-N  
GOJO IHS-N

製品番号 : 9662GJJ(60mL)、9665GJJ(350mL)、2155GJJ(1,000mL)、5478GJJ(1,200ml)

製造販売元 : ゴージョージャパン株式会社

住所 : 〒101-0047  
東京都千代田区内神田 1 丁目 3 番 1 号 高砂ビル 3 階

電話番号 : 03-5280-4807

FAX 番号 : 03-5280-4843

製造元: : GOJO Industries, Inc.  
One GOJO Plaza, Suite 500  
Akron, OH 44311 USA

### 2. 組成、成分情報

#### 2-1 OSHA\*(米労働安全衛生局)有害物質基準書に該当する有害物質(危険性物質)

成分名	CAS 番号	配合量 (v/v%)
エタノール	64-17-5	< 80
イソプロピルアルコール (別名 イソプロパノール)	67-63-0	< 5

(\*Occupational Safety and Health Administration)

#### 2-2 日本の労働安全衛生法第 56 条第 1 項に規定される対象化学物質

成分名	CAS 番号	配合量 (v/v%)
エタノール	64-17-5	< 80

#### 2-3 日本の PRTR\*法 指定化学物質に該当する物質は本製品には含まれない

(\*Pollutant Release and Transfer Register)

#### 2-4 日本の薬事法に基づく表示成分ほか

	<u>成分名</u>	<u>CAS 番号</u>	<u>配合量(v/v%)</u>
有効成分:	エタノール	64-17-5	< 80
	水	7732-18-5	< 20
	イソプロパノール	67-63-0	< 5
表示成分:	プロピレングリコール	57-55-6	< 1
表示成分:	ミリスチン酸イソプロピル	110-27-0	< 1

注)本製品は医薬部外品であり、パッケージに全成分を記載しておりません。

薬事法により表示成分として指定された成分のみを記載しています。

### 3. 危険有害性の情報

#### 緊急時要約

用法・用量通りに使用すれば、本 MSDS に明記されている製品は安全であり、即時的または長期的健康障害を引き起こすことはない。しかし、多量摂取のような異常な侵入経路の場合には、ただちに医学的処置が必要になる。

#### 3-1 本製品の用法、用量

適量を手のひらにとり、乾燥するまで手指に塗擦してください。

#### 3-2 人体に影響を与える可能性

HMIS\*: 健康 1 可燃性 3 反応性 0 人体保護 なし

(\*Hazardous Materials Identification System)

これらは、OSHA(米国労働安全衛生局)のHCS(危険有害性基準)に基づいたシステムによる5段階評価

- 目に入った場合 : 目への刺激の可能性あり  
(万が一、目に入った場合はこすらずに、流水で15分ほど洗浄する。症状が改善されなかったり、刺激が残ったりする場合は専門医に相談する。)
- 皮膚に付着した場合 : 刺激や反応なし  
(但し、アルコールを含有した製品であるため、皮膚に刺激等の異常を感じた場合には水で洗い流す。)
- 吸入した場合 : 該当せず  
(但し、アルコールを含有した製品であるため、吸入して気分が悪くなった場合は、新鮮な場所に移し、安静にする。)
- 飲み込んだ場合 : 腹痛、吐き気の可能性あり  
(異常侵入経路の場合)
- 発ガン性 : NTP、IARC、OSHA、ACGIHでは発ガン性物質として指定されていない

NTP : National Toxicology Program 国家毒性プログラム(米国)

IARC : International Agency for Research on Cancer 国際がん研究機関

OSHA : Occupational Safety and Health Administration 労働省労働安全衛生局(米国)

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienist 米国産業衛生専門家会議

#### 4. 応急措置

- 目に入った場合 : 目をこすらない。15 分間、水でよく洗い流す。状態が悪化もしくは刺激が続く場合には医師に相談すること。
- 皮膚に付着した場合 : 刺激や反応なし。  
(但し、アルコールを含有した製品であるため、皮膚に刺激等の異常を感じた場合には水で洗い流す。)
- 吸入した場合 : 該当せず。  
(但し、アルコールを含有した製品であるため、吸入して気分が悪くなった場合は、新鮮な場所に移し、安静にする。)
- 飲み込んだ場合 : 無理に嘔吐せず、医師もしくは中毒事故管理センターに相談する。

#### 5. 火災時の防火及び危険有害性の情報

NFPA\* : 健康 0 火災 3 反応性 0

(\*National Fire Protection Association)

これらの評価は NFPA(米全国防火協会)の基準による 5 段階評価

引火点°F/°C(PMCC 法) : 77.4°F/25.2°C

異常火災、爆発の危険性 : アルコールを含有する製品なので火気注意

特殊火災消火方法 : データなし

消化剤 : 水霧 × アルコール泡 × CO<sub>2</sub> × ドライケミカル × その他

#### 6. 偶発的な露出時の措置

特殊な措置は必要ない。流出したものは水で洗い流して清掃する。

この際、床で滑って転倒し怪我のないように注意すること。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

室温で保管すること。(日本薬局方で定められた室温:0~30°C)

幼児の手の届かない所に保管すること。

本製品は、購入したのから順次使用し、開封した場合はなるべく早く使い切ること。

高温および火気の近くの場所を避けて、容器を密閉した状態で保管すること。

#### 8. 曝露防止及び保護措置

- 目の保護 : 平常時の使用のもとでは不要
- 皮膚の保護 : 平常時の使用のもとでは不要
- 呼吸の保護 : 平常時の使用のもとでは不要
- 換気 : 平常時の使用のもとでは不要
- 保護具及び保護服 : 平常時の使用のもとでは不要

## 9. 物理的および化学的性質

形状とにおい	: 無色透明のゲル状の液体、アルコール様のにおい
pH(未希釈)	: 6.3~8.7
粘度	: 3,100~16,000mPa·s

## 10. 安定性及び反応性

本製品は、変質性及び反応性のものではない。

## 11. 有害性情報

本製品は、正しい用法・用量に基づいて使用する限り、急性及び慢性毒性はない。

## 12. 環境影響情報

本製品は、正しい用法・用量に基づいて使用する限り、環境を損なうものではない。

## 13. 廃棄上の注意

国の規定、また各自治体の規定に沿った廃棄処理を行う。

## 14. 保管上及び輸送上の注意

本製品は、消防法上の危険物・第4類(引火性液体)のアルコール類となるため、保管には危険物保管庫が必要となる。

輸送に関しては、乱暴に取り扱くと容器が破損して液漏れを生じるおそれがあるので注意する。

## 15. 適用法令

本製品は、厚生労働省の薬事法に基づく医薬部外品(外皮消毒剤)に分類されるものである。  
また消防法の危険物適用製品(危険物等級Ⅱ)となる。

---

この化学物質安全データシートは本製品の製造元である GOJO Industries, Inc.(米国)の MSDS を基に日本仕様の MSDS に書き換えたものです。

製造販売元である弊社といたしましては、製品の安全性に対し万全を期しておりますが、誤った使用をなさいますとこの限りではありませんので、くれぐれも正しくご使用下さいますようお願い申し上げます。

また、成分変更等があった場合には、製造元の MSDS を基に本 MSDS を改訂することがございますのでご了承下さい。

---